

第 2 回 絵画同好会展覧会を有楽町交通会館で開催

8月4日（日）から10日（土）まで、関東同窓会絵画同好会による第2回絵画展覧会が東京交通会館 2F ギャラリー（有楽町）で開催された。出展者17名、作品数50点、来場者約400名と昨年よりそれぞれ6名、7点、20名程増え、賑やかな展覧会となった。

今回は54期の顔ぶれが5名、作品数14点と出展者、出展数の三分の一を占め、82歳の底力を見せつけた。日本の男性の平均年齢が81歳と言われる中、まだまだ感性豊かな絵を描く先輩を見ていると、後期高齢者にはつくづく個人差があると思う。

もう一つの目玉は、今回から出展者に会員の子供、孫等の家族を含めた事である。その1号として小生の孫（小学6年、女子）が名乗りを上げ、我々の古典的な絵の中で、一人アメリカンポップ調の絵を展示し異彩を放った。今後は、家族会員の充実を図り、展覧会をアットホームな雰囲気でも盛り上げたいと思う。「私の子供、孫も是非」と思われる方は、次回から積極的に参加して下さい。

なお、来年はオリンピック真っ最中の8月2日（日）から8日（土）まで同地で開催する予定です。

〔2019年8月12日、絵画同好会幹事 古畑克巳（69期）〕

次ページに会場のスナップ写真3葉を掲載

